

これは夢の実現だ！泣き給え。笑い給え。

どの1本も

見落してはなるまい。

映画評論家 淀川長治氏



日劇ビバ！ チャップリン まつり

《オール・ニュープリント上映》

プログラム

A

11/29
12/9

モダン・タイムス

MODERN TIMES

時間●平日12・25 4・20 8・15/日曜11・55 3・50 7・45 (1時間30分)

チャップリンの独裁者

THE GREAT DICTATOR

時間●平日2・05 6・00/日曜9・40 1・35 5・30 (2時間10分)

プログラム

B

12/11
12/20

CITY LIGHTS

街の灯

時間●平日12・05 4・10 8・15/日曜11・55 4・00 8・05 (1時間30分)

LIMELIGHT

ライムライト

時間●平日1・45 5・50/日曜9・30 1・35 5・40 (2時間20分)

プログラム

C

12/21
12/29

THE KID

キッド

時間●平日2・00 5・05 8・10/日曜10・30 1・35 4・40 7・45 (55分)

チャップリンの黄金狂時代

THE GOLD RUSH

〈傑作中篇〉犬の生活 A DOG'S LIFE

時間●12・00 3・05 6・10/日曜11・35 2・40 5・45 (1時間55分)

TOWA

東宝東和提供

- お問合わせ・団体観賞の申し込みは東宝東和涉外係へ TEL(562)0111 日劇営業係へ TEL(201)2111
- 12月10日・13日・26日は貸切興行

有楽町

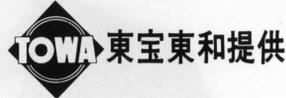
日劇

●チャップリンまつり公開中は実演はありません

日劇ビバ! チャップリン まつり

11/29~12/29

●オール・ニュープリント上映



これは夢の実現だ!

〈映画評論家〉 淀川長治

とつても思いもしなかった。とつても考えもしなかった。

チャップリンを……もう一度このクリスマス・シーズンになんと日劇で見られるなんて。

思えば思えば『街の灯』は日本の第一回の大公開は日劇だった。私はそのころその宣伝部で働いた。日劇前はその初日えんえん長蛇の列だった。涙が出た。その『街の灯』だけじゃない今度は名作ずらり出揃ってのチャップリン・ウインター・フェスティバル!

二度見た人は三度、三度見た人は四度、チャップリンは永遠の感激だ! どの一本も見落してはなるまい。泣き給え、笑い給え、そしてそのコーンでことしの冬の心を暖め給え! 今年のクリスマス・プレゼントは……この『日劇・ビバ!チャップリンまつり』の通し切符がステキだ。今年の銀座は、今年の東京は、その冬を、チャップリン映画で生涯の思い出の冬にする、ああ嬉しいことですね!



モダン・タイムス MODERN TIMES

製作・脚本・監督・音楽・主演■チャールズ・チャップリン
共演■ポーレット・ゴタード/ヘンリー・パークマン

チャップリンの独裁者 THE GREAT DICTATOR

製作・脚本・監督・主演■チャールズ・チャップリン
共演■ポーレット・ゴタード/レジナルド・ガーディーナー



街の灯 CITY LIGHTS

製作・脚本・監督・音楽・主演■チャールズ・チャップリン
共演■バーニャ・チレル/フローンズリー/ハリ・マイヤーズ

ライムライト LIMELIGHT

製作・脚本・監督・音楽・バレエ振付・主演■チャールズ・チャップリン
共演■クラア・ブルーム/シドニー・チャップリン・ジュニア



キッド THE KID

製作・脚本・監督・主演■チャールズ・チャップリン
共演■ジャッキー・クーガン/エドナ・ピアンス



チャップリンの黄金狂時代 THE GOLD RUSH

製作・脚本・監督・主演■チャールズ・チャップリン
共演■マック・スウェイン/ジョージア・ヘル/トム・マレー

A DOG'S LIFE 〈傑作中篇〉

犬の生活

脚本・監督・主演■チャールズ・チャップリン

「街の灯」以来五年ぶりの沈黙を破って一九三六年に発表されたこの作品は、現代社会のオートメーションと極度の分業化による「人間喪失」の悲劇を爆笑の内に、痛烈に描いた斬新な文明批判です。この映画はチャップリン最初のトーキーで、そのために彼は歌まで歌っていますが極力無声映画的に作っています。奇抜なアイデアと爆笑、そして辛辣な風刺が全世界で評判を呼んだ映画史に残る名作です。

一九三九年九月、ヒトラーがポーランドに侵攻し第二次大戦が開始された、まさにその月、チャップリンとして初めて完全なトーキーを採用して、この作品の撮影が開始されたのです。見事なパントマイムと一人二役の面白さ、彼自身によるラストの大演説で、自由の敵、独裁者を痛烈に告発するクライマックスは圧巻の感動です。いわば、チャップリンのすべてを集大成した記念碑的な傑作です。

「映画は視覚の芸術……そしてパントマイムこそ私の芸術」と言いさるチャップリンが、当時大流行のトーキー化の流れにさからい三年がかりで完成させた愛のドラマです。世界的な大不況のさなかに投げ出された浮浪者が、盲目の美しい花売り娘によせる淡い恋を描いて、名曲「ラ・ビオレテラ」のメロディと共に心あたたまる感動を呼び起しました。日本では昭和九年、日劇で公開され大ヒット、今回は実に四十年ぶりで日劇に戻ってきたわけですね。

落ち目になった老道化師と、彼が自殺から救ってやった清純なパレリーナとの恋……最後の舞台での華やかな成功と熱演の果ての死。戦後をはじめた作品「チャップリンの殺人狂時代」を発表して以来、アメリカ国内の多くの非難と闘いながら完成した、まるでチャップリン自身の心境を暗示するかのような哀感にみちたメロドラマです。



映画史上に残る名曲「テリーのテーマ」が全篇に流れるほか、バスター・キートンとの共演も話題を呼びました。

「皆さんはこの映画を微笑みと、そしておそらくは一粒の涙とともにご覧になるでしょう」というタイトルで始まるチャップリン初の長篇映画です。

ふとしたきっかけで捨て子を拾って育てるハメになったチャリー。孤独だった二人が、やがて実の父子以上の深い愛情に結ばれ、貧しくとも楽しい日々を過すのですが……

当時六才のジャッキー・クーガン坊やの可愛い名演技が、涙をさそう感動の名作です。

一獲千金を夢みて、ゴルド・ラッシュに湧くアラスカに押しよせる人間模様……空腹のあまりドタバタ靴を食べるシーン、表現とするチャップリンの絶妙なギャグ、痛烈なイモアで描いたサイレント時代の最高傑作です。一九五六年、ブリュッセル万国博覧会で世界の映画史家によって、史上第二位に選ばれ、チャップリン自身も圧倒的多数で最優秀監督に選ばれています。

チャップリンがドタバタ喜劇から哀感こもる人生喜劇に脱皮した記念すべき作品。浮浪者と助けてやった野良犬とのいたわりあいを通じて人間の生活も、犬の生活もしよせん変わらないとチャップリンは語りかけています。